平成 27 年度

事 業 報 告 書

（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）

学校法人稲置学園

１．法人の概要

(1) 建学の精神

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」

(2) 学校法人の沿革

1932 年（昭和７年）
10 月　北陸明正珠算簿記専修学校の創設（金沢市彦三２番丁１番地２）
12 月　北陸明正珠算簿記専修学校、私立学校令によって学校として認可、稲置繁男が学校長に就任
1933 年（昭和８年）
３月　北陸明正珠算簿記専修学校を明正高等簿記学校に改称同時に校章を制定
1934 年（昭和９年）
７月　明正高等簿記学校を移転、新築校舎竣工（金沢市塩屋町８番地）
1938 年（昭和 13 年）
10 月　明正高等簿記学校、校舎増築
1943 年（昭和 18 年）
11 月　明正高等簿記学校を移転、新築校舎竣工（金沢市馬場４番丁４２番地）
1944 年（昭和 19 年）
３月　明正高等簿記学校を金沢商業女学校に改称
９月　金沢商業女学校、修業年限二年制認可
1948 年（昭和 23 年）
２月　金沢商業女学校を金沢女子商業学校に改称
10 月　金沢女子商業学校を実践高等商業学校に改称
10 月　財団法人実践高等商業学校を設立（1948 年 10 月１日認可）、理事長に稲置繁男が就任
1950 年（昭和 25 年）
３月　実践高等商業学校、校舎増築
10 月　実践高等商業学校を実践商業高等学校に改称（男女共学）
10 月　財団法人実践高等商業学校を学校法人実践商業高等学校に組織変更
（1950 年 10 月 27 日認可）、稲置繁男が理事長・学校長に就任
1951 年（昭和 26 年）
12 月　実践商業高等学校、通常過程（全日制）、定時制課程（第二本科）併置認可
1952 年（昭和 27 年）
１月　実践商業高等学校、講堂および実習室等の増築
1953 年（昭和 28 年）
８月　実践商業高等学校、運動場を拡張工事竣工
1956 年（昭和 31 年）
10 月　実践商業高等学校、校舎増築
1958 年（昭和 33 年）
６月　実践商業高等学校、普通科を設置
８月　実践商業高等学校、体育館・普通校舎等竣工
1959 年（昭和 34 年）
３月　実践商業高等学校、鉄筋３階建校舎（普通教室）を増築
1960 年（昭和 35 年）

２月　実践商業高等学校、特別教棟竣工
３月　実践商業高等学校、本年度をもって別科課程の廃止
４月　実践商業高等学校、本年度をもって定時制課程の募集中止
12 月　実践同窓会の発足

1961 年（昭和 36 年）
10 月　学校法人稲置学園の発足、学校法人実践商業高等学校を学校法人稲置学園へ組織変更（1961 年 10 月 10 日認可）

1962 年（昭和 37 年）
４月　実践第二高等学校の開校（1961 年 12 月１日認可）初代校長に松田覚神が就任
10 月　稲置学園、創立３０周年記念式典挙行

1963 年（昭和 38 年）
３月　実践第二高等学校、東半棟竣工
６月　実践第二高等学校を学校法人稲置学園から分離し、学校法人稲置財団を設立（1963 年６月 10 日認可）
９月　実践第二高等学校を星稜高等学校に改称（1963 年８月 20 日認可）

1964 年（昭和 39 年）
６月　星稜高等学校、水泳プール竣工

1965 年（昭和 40 年）
４月　学校法人稲置財団を学校法人稲置星稜学園に改称（１９６５年４月１日認可）
４月　星稜幼稚園の開園（金沢市御所町）（1965 年４月１日認可）初代園長に松田覚神が就任
11 月　金沢経済大学設立準備委員会、および事務局を設置

1966 年年（昭和 41 年）
３月　金沢経済大学、学舎１号館竣工

1967 年（昭和 42 年）
４月　金沢経済大学の開学（金沢市御所町丑１０番地１）（1967 年１月 23 日認可）初代学長に吉岡金市が就任
４月　星稜高等学校を金沢経済大学附属星稜高等学校に改称（1967 年１月 23 日認可）
４月　星稜幼稚園を金沢経済大学附属星稜幼稚園に改称（1967 年１月 23 日認可認可）
10 月　稲置学園創立３５周年記念式典挙行

1968 年（昭和 43 年）
２月　金沢経済大学、教員免許状授与資格取得のための教職課程（中学校社会、高等学校社会・商業）の設置認可
３月　金沢経済大学、学舎２・３号館竣工
12 月　星稜高等学校、武道館竣工

1969 年（昭和 44 年）
３月　星稜幼稚園、収容定員増認可
４月　稲置講堂（兼体育館）竣工
７月　金沢経済大学、飛騨ヒュッテ開設（岐阜県大野郡向川村平瀬）
９月　星稜高等学校第３棟特別教室竣工

1970 年（昭和 45 年）
３月　学校法人稲置学園解散、実践商業高等学校を廃止し、石川県立金沢向陽高等学校に移管
５月　星稜高等学校、第２体育館竣工

1971 年（昭和 46 年）
１月　金沢経済大学、武道館竣工
３月　金沢経済大学、情報処理センター竣工
４月　金沢経済大学、経済学部二部経済学科（夜間）を設置（1971 年１月 27 日認可）
４月　学校法人稲置星稜学園を学校法人稲置学園に法人名改称（1971 年４月３日認可）
４月　金沢経済大学附属星稜幼稚園を金沢経済大学星稜幼稚園に改称（1967 年１月 23 日認可）
11 月　金沢経済大学附属星稜高等学校を金沢経済大学星稜高等学校に改称
（1971 年 11 月 17 日認可）
1972 年（昭和 47 年）
４月　金沢経済大学星稜中学校の開学（金沢市小坂町南２０６番地）（1971 年 11 月 17 日認可）
４月　星稜高等学校、情報処理科を設置（入学定員５０名、総定員増なし）
10 月　稲置学園４０周年記念式典挙行、『稲置学園４０年史』を発刊
星稜高等学校１号館竣工
1973 年（昭和 48 年）
４月　金沢経済大学経済学部一部商学科を設置（1973 年１月 26 日認可）
1974 年（昭和 49 年）
３月　星稜高等学校・星稜中学校、第３号館竣工
６月　稲置学園会館竣工
1976 年（昭和 51 年）
３月　星稜高等学校、第３体育館竣工
３月　金沢経済大学、大講義棟竣工
４月　星稜幼稚園、４・５歳児の他に３歳児を新規募集
1977 年（昭和 52 年）
３月　星稜高等学校、第４体育館竣工
７月　星稜女子短期大学設立申請
1978 年（昭和 53 年）
４月　星稜幼稚園、視聴覚教室（TV 調整室、スタジオ）を新設、園舎増設
1979 年（昭和 54 年）
４月　星稜女子短期大学、学舎竣工
４月　星稜女子短期大学経営実務科の開学（金沢市御所町酉１番地）（1979 年２月 13 日認可）
1980 年（昭和 55 年）
４月　星稜高等学校、商業科と情報処理科の廃止（募集停止）
10 月　星稜高等学校、剣道場竣工
1982 年（昭和 57 年）
３月　稲置学園創立５０周年記念碑建立
７月　星稜高等学校、収容定員増の認可
10 月　稲置学園創立５０周年記念式典挙行、『稲置学園の５０年』発刊
1983 年（昭和 58 年）
２月　星稜高等学校・星稜中学校の稲置敏夫校長死去、学園葬を稲置講堂で執行
４月　星稜泉野幼稚園の開園（金沢市泉野６丁目１７番３０号）（1982 年 10 月 28 日認可）
４月　金沢経済大学星稜高等学校を星稜高等学校に改称（1983 年１月７日認可）
４月　金沢経済大学星稜中学校を星稜中学校に改称（1983 年１月７日認可）

４月　金沢経済大学星稜幼稚園を星稜幼稚園に改称
４月　星稜高等学校、特別教棟竣工
５月　星稜泉野幼稚園、園舎石川県建築賞受賞
６月　稲置学園資料室、および星稜高等学校更衣室棟竣工
11 月　星稜高等学校、新野球場竣工

1984 年（昭和 59 年）
４月　金沢経済大学、学舎第４号館竣工
12 月　星稜女子短期大学、収容定員増認可

1985 年（昭和 60 年）
３月　星稜幼稚園、金腐川河川改修により移転
６月　星稜高等学校、収容定員増認可
６月　星稜泉野幼稚園、収容定員増認可
12 月　星稜幼稚園、収容定員増認可
12 月　星稜幼稚園、新園舎竣工
12 月　金沢経済大学経済学部一部商学科の収容定員増認可（1985 年 12 月 25 日認可）

1986 年（昭和 61 年）
３月　星稜幼稚園、床可動式・室内温水プール完成
３月　星稜女子短期大学、学舎第３号館竣工
５月　星稜幼稚園、園舎石川県建築賞受賞
12 月　星稜幼稚園、園舎中部建築賞受賞

1987 年（昭和 62 年）
４月　学校法人稲置学園、姉妹校の七尾短期大学の開学式挙行
10 月　創立５５周年の記念式典挙行

1988 年（昭和 63 年）
２月　金沢経済大学、学舎第５号館竣工
４月　姉妹校七尾短期大学経営情報学科の開学
10 月　星稜高等学校、ブラスバンド練習室竣工

1989 年（平成元年）
10 月　稲置記念館竣工
10 月　金沢経済大学、トレーニングセンター竣工

1990 年（平成２年）
３月　金沢経済大学、教員免許法の改正による免許状授与資格課程の認可
12 月　金沢経済大学、商学科の臨時定員増認可

1991 年（平成３年）
２月　星稜高等学校、トレーニングセンター竣工

1992 年（平成４年）
10 月　稲置学園創立６０周年記念式典、『稲置学園の６０年』の発刊
10 月　稲置学園総合運動場竣工

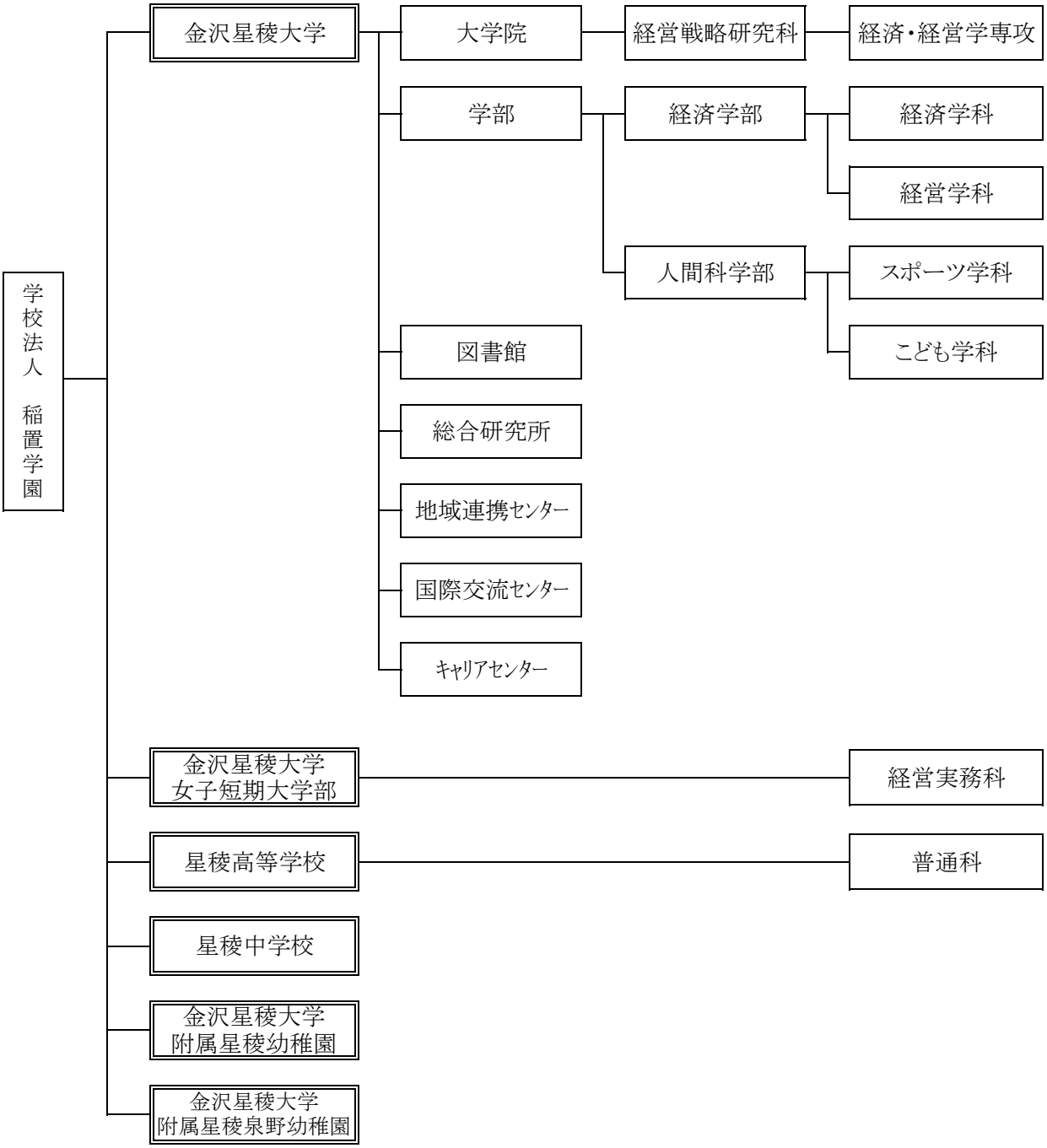
1993 年（平成５年）
６月　学園創立者稲置繁男先生逝去６月１７日に学園葬を執行
６月　学校法人稲置学園第２代理事長に稲置美弥子が就任

1996 年（平成８年）

10 月　金沢経済大学、本館（８階建て）竣工
1997 年（平成９年）
12 月　金沢経済大学、体育館・学生会館・厚生会館・食堂棟竣工
2000 年（平成 12 年）
４月　金沢経済大学経済学部一部にビジネスコミュニケーション学科を設置
（1999 年 10 月 22 日認可）
2001 年（平成 13 年）
４月　金沢経済大学内にエクステンションセンターを設置
８月　星稜中学校・星稜高等学校、校舎（７階建て）・体育館竣工
2002 年（平成 14 年）
４月　金沢経済大学を金沢星稜大学に改称
４月　金沢星稜大学に大学院地域経済システム研究科（修士課程）を設置
（2001 年 12 月 20 日認可）
10 月　稲置学園創立７０周年記念式典を挙行、『稲置学園創立７０周年記念近１０年のあゆみ』発刊
10 月　星稜中学校・星稜高等学校、雨天練習場・多目的グラウンド竣工
2004 年（平成 16 年）
４月　金沢星稜大学経済学部一部に現代マネジメント学科を設置（2003 年９月 26 日届出受理）
2005 年（平成 17 年）
４月　大学内で運営されていた「エクステンションセンター」を「星稜エクステンションセンター」（学園組織）へ組織変更
2007 年（平成 19 年）
４月　金沢星稜大学に人間科学部（スポーツ学科・こども学科）を設置（2006 年 11 月 30 日認可）
2008 年（平成 20 年）
４月　金沢星稜大学大学院・地域経済システム研究科（修士課程）を経営戦略研究科（修士課程）に改称
2010 年（平成 22 年）
４月　金沢星稜大学、経済学部二部経済学科を募集停止
４月　金沢星稜大学経済学部、現代マネジメント学科を経営学科に改称
2011 年（平成 23 年）
４月　星稜幼稚園を金沢星稜大学附属星稜幼稚園に改称
４月　星稜泉野幼稚園を金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園に改称
2012 年（平成 24 年）
４月　星稜女子短期大学を金沢星稜大学女子短期大学部に改称
７月　金沢星稜大学、キャリアデザイン館・メデイアライブラリー竣工
９月　金沢星稜大学女子短期大学部を移転（金沢市御所町丑１０番地１）
10 月　稲置学園８０周年記念式典挙行、『稲置学園８０年史』発刊
2014 年（平成 26 年）
５月　金沢星稜大学経済学部二部経済学科を廃止
2016 年（平成 28 年）
２月　金沢星稜大学、グローバルコモンズ竣工

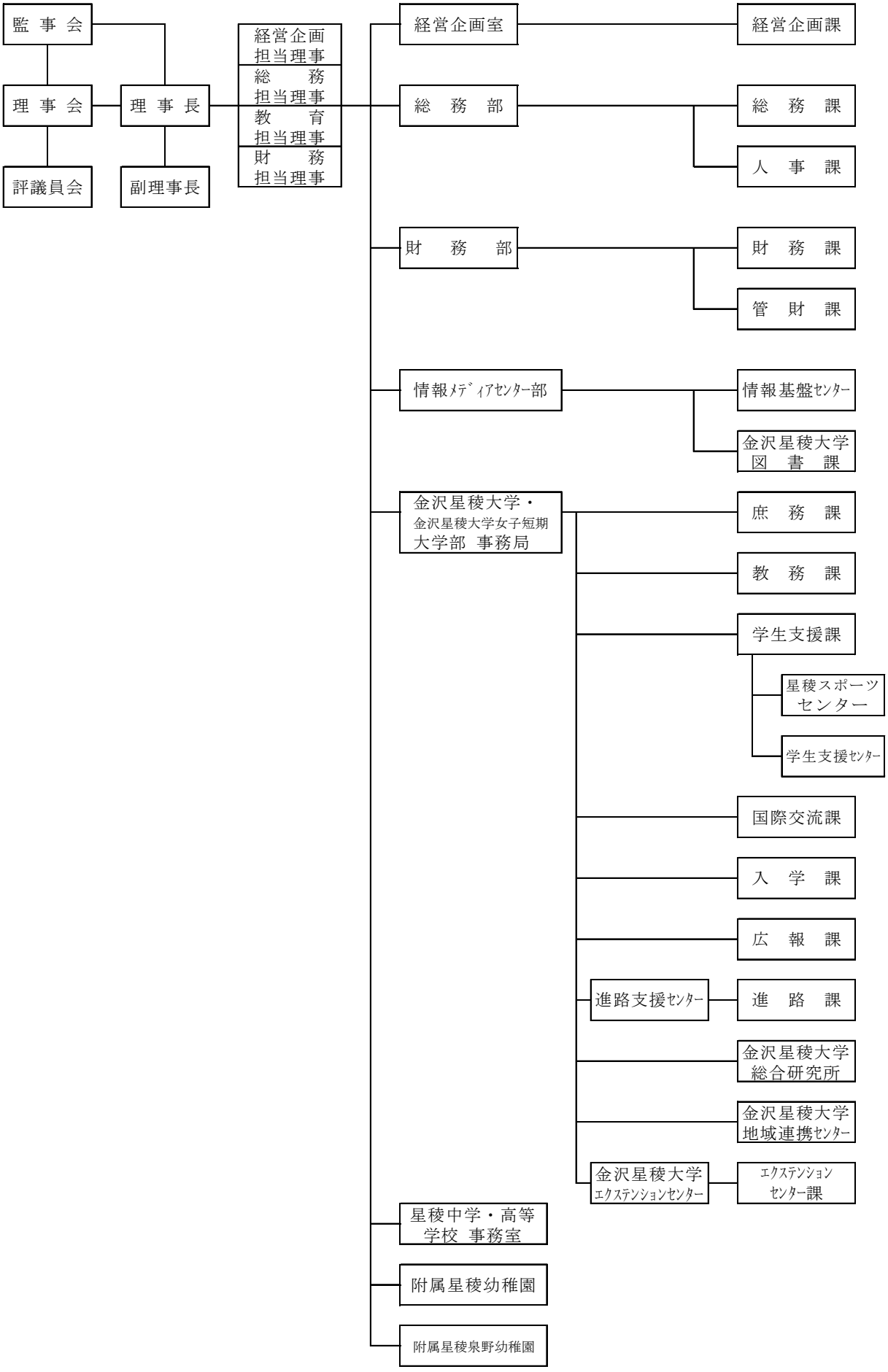
(3) 組織図

①教育研究機構図



②事務組織図

〔平成 27 年 4 月 1 日〕



(4) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年度	学部・学科等	
金沢星稜大学	昭和 42 年 4 月	大学院	（平成 14 年 4 月）経営戦略研究科
		経済学部	（昭和 42 年 4 月）経済学科
			（平成 16 年 4 月）経営学科
		人間科学部	（平成 19 年 4 月）スポーツ学科
			（平成 19 年 4 月）こども学科
金沢星稜大学女子短期大学部	昭和 54 年 4 月	経営実務科	
星稜高等学校	昭和 37 年 4 月	全日制普通科	
星稜中学校	昭和 47 年 4 月		
金沢星稜大学附属星稜幼稚園	昭和 40 年 4 月		
金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園	昭和 58 年 4 月		

(5) 学校・学部・学科等の学生数の状況

学校・学部・学科名等 ＼ 年月・学年等		大学院 経営戦略研究科	大学						短大部 経営実務科	高校 普通科	中学校	大学附属星稜幼稚園	大学附属星稜泉野幼稚園
			経済学部			人間科学部		計					
			経済学科	経営学科	現代マネジメント学科	スポーツ学科	こども学科						
収容定員	5,060	20	920	600	0	240	200	1,960	300	2,040	240	300	200
4月	4,846	22	1,074	705	3	288	241	2,311	299	1,750	199	143	122
H27.5	満3歳児												
	1年(年少)	8	280	162		75	69	586	143	672	71	43	33
	2年(年中)	14	242	167		74	55	538	156	574	72	46	32
	3年(年長)		293	183		72	58	606		504	56	54	57
	4年		256	192	3	67	59	577					
計	4,842	22	1,071	704	3	288	241	2,307	299	1,750	199	143	122

(平成 27 年 5 月 1 日現在)

(6) 役員の概要

（平成 27 年 4 月 1 日現在）
定員数　理事 7～10 名、監事 2～3 名

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理 事 長	稲置　美弥子	常勤	昭和 58 年 2 月理事就任 平成 5 年 6 月理事長就任
副理事長	稲置　慎也	常勤	平成 11 年 4 月理事就任 平成 25 年 4 月副理事長就任
理　事	宮﨑　正史	常勤	平成 26 年 4 月理事就任（金沢星稜大学長）
理　事	干場　久男	常勤	平成 21 年 4 月理事就任（星稜中学・高等学校長）
理　事	山下　智茂	常勤	平成 14 年 4 月理事就任（金沢星稜大学特任教授）
理　事	坂野　光俊	常勤	平成 20 年 4 月理事就任
理　事	向峠　日出雄	常勤	平成 24 年 4 月理事就任
理　事	四柳　茂男	常勤	平成 24 年 6 月理事就任
理　事	谷村　昭雄	非常勤	平成 12 年 6 月理事就任
監　事	松川　治彦	非常勤	平成 13 年 4 月監事就任 （株式会社ニュー三久代表取締役会長）
監　事	梶　冨次郎	非常勤	平成 16 年 6 月監事就任 （カジナイロン株式会社代表取締役会長）

前会計年度の決算承認にかかる理事会開催日後の退任役員
該当者なし

（7）評議員の概要

（平成 27 年 4 月 1 日現在）
定員数　15～21 名

氏名	在任年月	摘要
荒川　徳人	10 年 10 か月	星稜中学・高等学校事務長
稲置　誠也	11 年	金沢星稜大学・女子短期大学部事務局長兼星稜エクステンションセンター長
髙光　哲也	4 年	星稜高等学校副校長
田中　洋之	20 年	学校法人稲置学園総務部長
長久保　実	5 年	金沢星稜大学・女子短期大学部事務局副局長兼入学・広報センター長
西田　徹	12 年	学校法人稲置学園財務部長
篠崎　尚夫	1 年	金沢星稜大学女子短期大学部学長、教授 金沢星稜大学副学長
四柳　茂男	6 年	学校法人稲置学園理事
小嶋　一夫	0 年	金沢経済大学（現 金沢星稜大学）3 期卒業生 ホテル金沢専務取締役
林　晃子	0 年	星稜女子短期大学（現 金沢星稜大学女子短期大学部）4 期卒業生 株式会社栄輝工建チーフコンシェルジュ
三好　研一	16 年	金沢経済大学（現 金沢星稜大学）1 期、実践商業高等学校卒業生 株式会社三好塗工社長
山下　哲男	15 年	星稜高等学校 1 期卒業生 山下工業株式会社代表取締役
稲置　慎也	28 年	学校法人稲置学園副理事長
稲置 美弥子	32 年 1 か月	学校法人稲置学園理事長
大友　佐俊	4 年	株式会社大友楼代表取締役
下池　新悟	15 年	有限会社高浜牧場代表取締役
水越　信幸	3 年	学校法人稲置学園経営企画室長
向峠　日出雄	3 年	学校法人稲置学園理事
山腰　茂樹	4 年	財団法人石川県音楽文化振興事業団参与
若松　道行	8 年	若松梱包運輸倉庫株式会社専務取締役 株式会社ジャストロジスティクス代表取締役

(8) 職員の概要

（平成27年5月1日現在）（単位：人）

職名＼所属		法人	法人各部					大学・短大部							高校	中学	星幼	泉幼	合計
			経営企画室	総務部	財務部	情報メディアセンター部	合計	経済学部	人間科学部	教養教育部	大学院	総合研究所	短大部	合計					
役員	理事長・副理事長	2																	2
	理事	4																	4
	監事	0																	0
計		6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
教育職員	学長・校長・園長							1					1	2	1		1	1	5
	副学長・副校長							2						2	1	1			4
	学部長・研究科長 教頭・主任・副主任							2	1	1				4	3		2	2	11
	教授・教諭 養護教諭							14	18	4			3	39	67	8	6	4	124
	准教授・助教諭							10	6	5			1	22	1	1			24
	講師・養護講師							7	4	1		1	5	18	13	2	3	4	40
	助教							1	2					3					3
	助手・実習助手								2					2	2				4
	計	0	0	0	0	0	0	37	33	11	0	1	10	92	88	12	12	11	215
事務・現業職員	部局長 副部長		1	1	1	1	4	3						3	1				8
	課長		1	2	2	1	6	6	2				1	9					15
	事務職員		2	9	6	4	21	18	6				6	30	6				57
	嘱託事務職員							1						1	3				4
	現業職員																		0
	嘱託現業職員																		0
	計	0	4	12	9	6	31	28	8	0	0	0	7	43	10	0	0	0	84
合計		0	4	12	9	6	31	65	41	11	0	1	17	135	98	12	12	11	299
総計		6	4	12	9	6	31	65	41	11	0	1	17	135	98	12	12	11	305
非常勤講師								43	13		2		14	72	35	5		2	114
短時間職員								5						5	2				7
派遣職員								3				1		4	2		1		7

平均年齢は、役員 69.0 歳、教員 45.0 歳、職員 43.8 歳
（非常勤講師、短時間職員、委託・派遣職員を除く。）

(9)その他

系列校の状況　金沢星稜大学海外大学等間交流締結状況

No.	大学名		所在地	協定状況	協定内容
	日本語表記	英語表記			
1	吉林大学	Jilin University	中国 長春市	1997.10.24締結	1. 教員の相互派遣 2. 学生の相互派遣 3. 国際会議、セミナー共同企画 4. 出版物、学術情報の相互交換
2	東北財経大学	Dongbei University of Finance and Economics	中国 大連市	1999.4.13締結	1. 教員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 短期研修実施 4. 会議、セミナー共同企画 5. 学術情報交換
3	蘇州大学	Soochow University	中国 蘇州市	2001.2.21締結	1. 教員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 短期研修実施 4. 会議、セミナー共同企画 5. 学術情報交換
4	上海体育学院	Shanghai University of Sport	中国 上海市	2012.3.23締結	1. 教員の相互派遣 2. 学生の相互派遣 3. 国際会議、セミナー共同企画 4. 出版物、学術情報の相互交換
5	大連民族大学	Dalian Nationalities University	中国 大連市	2006.10.24締結	1. 教教員の相互派遣 2. 学生の相互派遣 3. 学生の短期語学研修実施 4. 国際会議、セミナー共同企画 5. 出版物、学術情報の相互交換
6	大連工業大学	Dalian Polytechnic University	大連市	2008.1.18締結	1. 教員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 共同研究 4. 学術情報交換 5. 言語教育交流
7	中国寧波ノッティンガム大学	The University of Nottingham Ningbo China	中国 寧波市	2015.10。26締結	1. 学生派遣 2. 留学プログラム内容について
8	大邱韓医大学校	Daegu Haany University	韓国 大邱市	2014.6.12締結	1. 教職員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 共同研究 4. 学術情報の交換 5. 教員の研究交流
9	東亜大学校	Dong-A University	韓国 釜山市	2001.7.12締結	1. 教教員の相互派遣 2. 学生の相互派遣 3. 学生の短期語学研修実施 4. 国際会議、セミナー共同企画 5. 出版物、学術情報の相互交換
10	江原大学校	Kangwon National University	韓国 春川市	2015年4.2締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催
11	静宜大学	Providence University	台湾 台中市	2014.8.7締結	1. 学術交流 2. 共同出版 3. 教員、職員、学生の相互派遣 4. 共同研究 5. 学術会議共同開催

系列校の状況　金沢星稜大学海外大学等間交流締結状況

No.	大学名		所在地	協定状況	協定内容
	日本語表記	英語表記			
12	銘伝大学	Ming Chuan University	台湾 台北市	2015.2.9締結	1. 学生相互派遣 2. 教員、職員相互派遣 3. 共同研究 4. セミナー共同開催 5. その他、双方同意した活動
13	輔仁大学	Fu Jen Catholic University	台湾 新北市	2015.4.9締結	1. 学生相互派遣 2. 教員、職員相互派遣 3. 共同研究、共同出版 4. セミナー、会議共同開催 5. 学術交流
14	開南大学	Kainan University	台湾 桃園市	2015.3.17締結	1. 教員交流 2. 学生の交流 3. 学術情報の交換 4. 共同研究等教育学術文化の交流
15	国立台南大学	National University of Tainan	台湾 台南市	2015.9.24締結	1. 教員交流 2. 学生の交流 3. 学術情報の交換 4. 共同研究等教育学術文化の交流
16	ミンダナオ国際大学	Minadanao International College	フィリピン ダバオ市	2014.1.13締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催
17	ビサヤ大学	University of the Visayas	フィリピン セブ市	2014.10.15締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催
18	デラサール大学 聖ベニルデ校	De La Salle college of Saint Benilde	フィリピン マニラ市	2014.11.5締結	1. 教職員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 共同研究 4. 学術情報の交換
19	南フィリピン大学	University of Southern Philippines Foundation	フィリピン セブ市	2014.12.10締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催
20	カセサート大学	Kasetsart University	タイ バンコク都	2015.2.6締結	1. 学生交換 2. 夏季共同プログラム(文化理解、ワークショップ、インターンシップ等 3. 教員交換 4. 共同研究
21	マヒドール大学 インターナショナルカレッジ	Mahidol University International College	タイ ナーコンパトム県	2016.1.25締結	1. 学生相互派遣
22	ランシット大学	Rangsit University	タイ ムアンパトゥムターニー郡	2015.2.24締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催

系列校の状況　金沢星稜大学海外大学等間交流締結状況

No.	大学名		所在地	協定状況	協定内容
	日本語表記	英語表記			
23	テイラーズ大学	Taylor's University	マレーシア セランゴール州	2015.2.12締結	1. 学生交換留学
24	東亜管理学院	East Asia Institute of Management	シンガポール シンガポール	2014.12.08締結	1.学生相互派遣 2.教職員相互派遣 3.セミナー等共同開催
25	スラバヤ大学	University of Surabaya (UBAYA)	インドネシア スラバヤ市	2014.10.17締結	1. 教職員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 共同研究、共同セミナー開催 4. 学術譲歩交流
26	アトマジャヤカトリック大学インドネシア	Atma Jaya Catholic University of Indonesia	インドネシア ジャカルタ首都特別州	2015.3.9締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催
27	ビナス大学	Binus University	インドネシア ジャカルタ	2015.8.25締結	1. 学生相互派遣 2. 教員相互派遣 3. 共同学術プロジェクト等の実施 4. 双方が合意したその他の活動 5. 交換留学プログラムについて
28	イルクーツク国立大学	Irkutsk State University	ロシア イルクーツク市	2001.9.2締結	1. 教教員の相互派遣 2. 学生の相互派遣 3. 学生の短期語学研修実施 4. 国際会議、セミナー共同企画 5. 出版物、学術情報の相互交換
29	ウエストファリア応用科学大学 (旧ゲルゼンキルヘン大学)	Westfaelische Hochschule (Westphalian University of Applied Sciences)	ドイツ ゲルゼンキルヘン市	2002.12.10締結	1. 教職員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 共同研究、共同セミナー開催 4. 学術譲歩交流
30	ロイトリンゲン大学	Hochschule Reutlingen(Reutlingen University)	ドイツ ロイトリンゲン市	2003.7.4締結	1. 教教員の相互派遣 2. 学生の相互派遣 3. 出版物、学術情報の相互交換
31	トマスバタ大学	Tomas Bata University	チェコ共和国 ズリーン州	2015.4.21締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催
32	コドラーニ ヤーノシュ大学	Kodorlanyi Janos University of Applied Science	ハンガリー セーケシュフェヘールヴァール市	2004.9.6締結 2015年再締結予定	1. 教員相互派遣 2. 学生相互派遣 3. 共同出版
33	コレギウム シビタス大学	Collegium Civitas University	ポーランド ワルシャワ市	2015.4.22締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. セミナー等共同開催

系列校の状況　金沢星稜大学海外大学等間交流締結状況

No.	大学名		所在地	協定状況	協定内容
	日本語表記	英語表記			
34	ダブリンシティ大学 ランゲージサービス	Dublin City University Language Services	アイルランド ダブリン市	2014.12.3締結	1. 学生派遣
35	コークカレッジ大学 ランゲージセンター	University College Cork The Language Centre	アイルランド コーク市	2015.3.5締結	1. 学生派遣
36	リムリック大学 ランゲージセンター	University of Limerick Language center	アイルランド リムリック州	2015.3.9締結	1. 学生派遣
37	バーガンディービジネス学院 ディジョン校	Burgundy School of Business	フランス ディジョン市	2006.8.16締結	1. 学生相互派遣 2. 教員派遣 3. 共同出版
38	カンタベリー　クライストチャーチ大学	Canterbury Christ Church University	イギリス ケント州カンタベリー市	2004.9.17締結 2013年再締結	1. 研究、奨学金、学習、教育、文化活動における協同 2. 学生派遣
39	ケント大学	University of Kent	イギリス ケント州カンタベリー市	2014.6.9締結	1. 教育・研究交流2. 学術交流 3. 学生派遣
40	ロンドンメトロポリタン大学	London Metropolitan University	イギリス ロンドン	2015.1.9締結	1. 教育交流 2. 学生派遣
41	セントラルクイーンズランド大学	Central Queensland University	オーストラリア ロックハンプトン市	2010.5.19締結	1. 学生派遣
42	西オーストラリア大学	The University of Western Australia	オーストラリア パース市	2014.9.11締結	1. 学生派遣
43	オークランド大学 イングリッシュランゲージアカデミー	The University of Auckland English Language Academy	ニュージーランド オークランド市	2014.8.28締結	1. 学生派遣
44	西オレゴン大学	Western Oregon University	アメリカ オレゴン州	2014.9.11締結	1. 学生相互派遣 2. 教職員相互派遣 3. 共同研究

系列校の状況　金沢星稜大学海外大学等間交流締結状況

No.	大学名		所在地	協定状況	協定内容
	日本語表記	英語表記			
45	ヒューストン大学ダウンタウン校	University of Houston downtown	アメリカ テキサス州	2015.3.1締結	1. 学生間交流 2. 教員交流
46	ハワイ大学マノア校　アウトリーチカレッジ	University of Hawai'i at Manoa Outreach College	アメリカ ハワイ州	2015.4.20締結	1. 学生派遣
47	ハンボルト州立大学	Humboldt State University	アメリカ カリフォルニア州	2015.3.17締結	1. 教員交流 2. 学生相互派遣 3. 共同学術プロジェクトの実施 4. 共同研究プロジェクト 5. 共同出版
48	イリノイ大学アーバナシャンペーン校 インテンシブイングリッシュインスティテュート	Univfersity of Illinois at Urbana Champaign Intensive English Institute	アメリカ イリノイ州	2015.9.24締結	1.　学生相互派遣 2.　教員相互派遣 3.　共同学術プロジェクト等の実施 4.　その他双方が合意した活動
49	ナイアガラカレッジ	Niagara College	カナダ オンタリオ州	2012.7.13締結	1. 教職員交流 2. 学生交流 3. 共同研究 4. 共同出版 5. 学術交流 6. 外国語教育協力

（1）　事業の概要

学校法人稲置学園「平成２７年度事業計画」に基づき、前年度に掲げた項目を含めた事業の概要は次のとおりである。

１　充実した教育の実施

〔大　学〕

・新学部（人文学部）の設置

人文学部では求める学生像を「英語の活用に興味を持ち、国際的・対外的分野での活動に関心ある人」、「日本文化とともに外国文化に興味・関心があり、異文化を深く理解したいという意欲のある人」・「異文化交流にかかわる観光分野に関心をもつ人」・「目的意識を持って主体的・積極的に学び事故を成長させる意欲のある人」・「英語教育の分野（特に中学・高校）で活躍したい人」とし、変化の激しい現代のグローバル社会において、経済界、教育界及び地元地域社会からの期待・要請に応える人材を養成する。

・大学新講義棟の建設

旧金沢星稜大学トレーニングセンターの跡地に、人文学部の学生の活動拠点として新講義棟（グローバルコモンズ）を建設した。グローバルコモンズでは、学生も外国人教員も分け隔てなく利用できるオープンスペースを設け、異文化コミュニケーションを積極的に図る。

・グローバル人材育成の促進

①エリア・スタディーズ

エリア・スタディーズとは従来の語学学習中心の短期留学とは異なり、現地の企業訪問や大学生との交流、歴史・文化・社会とのふれあい等の体験を通じ、グローバル意識を喚起する約 1 週間の短期留学体験型プログラムで、研修実績は以下のとおりである。

【研修先】５ヶ国：インドネシア、アメリカ、シンガポール、イタリア、オーストラリア
【引率教員】各国 1 名
【参加人数】インドネシア 4 名、アメリカ 6 名、シンガポール 4 名、
　　イタリア 10 名、オーストラリア 8 名

②団体企画海外研修

長期休暇中に学生が独自に企画した研修を行う制度である。有意義な活動、調査・研究の一環としての活動、英語以外の語学研修を目的とした企画が主な対象で、研修実績は以下のとおりである。

【参加団体】２団体
【参加人数】計３０名
【研修先】台湾、韓国

③受入れ留学生の日本語能力向上のために日本語教育センタープログラムの制定

金沢星稜大学提携校（ナイアガラカレッジ、イルクーツク国立大学、大連民族大学、プロビデンス大学）から計１５名の留学生を受け入れ、中上級・初中級・初級Ⅱと能力別にプログラムを策定・実施した。

〔高校・中学〕

・英語能力向上と異文化理解

英語の「聞く・話す・読む・書く」基礎的能力向上と日本文化を含む異文化への理解を深めるために、以下の事業を発展的に継続実施した。

①エンパワーメントプログラム事業

実施：平成 27 年 8 月 3 日(月)～7 日(金)

概要：1 年Ａコース 107 名を対象に、外国人大学生を招き、生徒の自宅にホームステイをしながら、校内にて、オールイングリッシュでのディスカッションなどのコミュニケーションを通し、外国人のような豊かな表現力や自分への自信を培うことを目的に実施した。

②ヒストリカルツアーの充実

実施：平成 27 年 10 月 11 日(日)

概要：「日本の建築遺産･産業遺産をめぐる旅」と題し、地歴科 4 名の先生と生徒 26 名が参加し、愛知県犬山市を訪ね、国宝指定の名城･犬山城を見学し、明治村では、明治時代の近代日本の礎となった建造物を見学し、様々な技術を諸外国から学びつつ独自に発展した歴史ある日本建築の推移を学習した。

③海外語学研修の充実

実施：平成 27 年 8 月 1 日(土)～12 日(水)

概要：２年生 19 名が参加し、オーストラリアのブリスベンで語学研修を実施した。
生徒たちは、滞在中は全員ホームステイをしながら、Shafston International Callege での英語研修のほか、ブリスベン市内観光、現地の高校での交流会、大学訪問、先住民族アボリジニーについて学習し、ホストファミリーとの交流を通して歴史や文化などに触れ、国際的視野を広げた。

・中高一貫教育

平成２９年４月より中高一貫教育コースをスタートし、星稜中学校は「中高一貫理数コース」と「星稜高校進学コース」の２コース制へとする。中高一貫コース開設に伴い、学則の変更等の届け出を行う。

２．経営基盤の確立

・広報活動の拡充

〔大学・短大〕

マス媒体（ＣＭ、Ｗｅｂ等）と受験生個別発信ができる媒体（ダイレクトメール等）を活用し、新学部（人文学部）の情報を発信した。また、広報活動をより充実させるために、現Ｗｅｂサイトをリニューアル、ＪＲ金沢駅にデジタルサイネージの設置及びスマートフォンに対応する広告掲載を実施した。

〔高　校〕

近年、全国大会に進出する中学・高等学校の生徒及び団体が増加している。その活躍を広く認知させるため、現在高校体育館に設けてある懸垂幕用のメディアタワー（現在２基）を増設した。

〔幼稚園〕

保護者がアクセスしやすい環境を整備することで園理解・園訪問へきかっけをつくるために、両園のＷｅｂサイトのスマートフォン対応を検討した。スマートフォンの対応は平成２８年７月から実施の予定である。

３．運営体制の改善

〔情報基盤センター〕

・遠隔地バックアップシステム導入

学園内情報システムのバックアップデータを大阪に保管し、災害等においてデータが保存できるよう整備した。

・法人、学務システムサーバ更新

２０１４年の法人システム稼働に伴い、大学・短大の学務システムとも相まってサーバへの負荷が増加した。学園業務を取り扱うためのサーバ機材の運用を安全に実施するため、システムサーバを更新した。

3　財務の状況

（1）　決算の概要

①　貸借対照表の状況

総資産額は、22,458百万円で前年度に比べて936百万円の増加.負債総額は、1,956百万円で前年度に比べて461百万円の増加となりました。

資産総額の増加は、大学新校舎グローバルコモンズの建設等によるものです。

負債総額の増加は、大学新校舎グローバルコモンズ建設に係る借入金によるものです。

なお、負債額の総資産に占める割合は、8.7%となり、前年度に比べ1.8%増加しました。

②　収支計算書の状況

当年度の事業活動収入は、4,960百万円となり前年度に比べ202百万円の増加となりました。

その主な内容は、学生生徒等納付金や経常費等補助金の増加によるものです。

当年度の事業活動支出は、4,484百万円となり、前年度に比べ160百万円の減少となりました。

その主な内容は、資産処分差額の減少によるものです。

当年度収支差額は、168百万円の支出超過となりましたが、基本金組入前当年度収支差額においては、475百万円の収入超過となりました。要因は、学生生徒等納付金の増加と資産処分の減少によるものです。

（2）　経年比較

①　貸借対照表

（単位：千円）

	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末
固定資産	17,405,880	17,468,387	17,310,758	17,427,863	19,262,724
流動資産	3,664,541	3,722,435	4,163,649	4,094,660	3,195,732
資産の部合計	21,070,421	21,190,822	21,474,407	21,522,523	22,458,456
固定負債	1,139,700	985,300	934,400	929,300	1,366,800
流動負債	597,717	683,233	626,389	565,977	589,222
負債の部合計	1,737,417	1,668,533	1,560,789	1,495,277	1,956,022
基本金	20,220,257	20,958,863	21,378,827	21,716,021	22,359,676
繰越収支差額	△ 887,253	△ 1,436,574	△ 1,465,208	△ 1,688,775	△ 1,857,242
負債及び純資産の部合計	21,070,421	21,190,822	21,474,407	21,522,523	22,458,456

②　収支計算書

ア）資金収支計算書

（単位：千円）

収入の部	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学生生徒等納付金収入	3,135,957	3,210,339	3,282,922	3,372,386	3,538,642
手数料収入	67,848	61,680	61,690	63,227	76,290
寄付金収入	37,373	52,094	18,715	23,403	14,059
補助金収入	995,254	976,565	1,005,004	1,006,860	1,050,088
資産売却収入	4,949	101,491	200,000	0	0
付随事業・収益事業収入	60,520	51,750	96,436	95,831	100,873
受取利息・配当金収入	68,882	55,775	66,377	49,139	43,071
雑収入	141,319	203,996	200,788	142,529	135,411
借入金等収入	0	0	0	0	500,000
前受金収入	255,899	258,162	259,377	272,820	278,919
その他の収入	1,871,898	2,817,636	3,121,716	4,465,781	2,388,231
資金収入調整勘定	△ 367,953	△ 433,389	△ 446,315	△ 374,584	△ 385,042
前年度繰越支払資金	4,276,875	3,560,602	3,542,853	3,976,086	3,968,716
収入の部合計	10,548,820	10,916,699	11,409,564	13,093,479	11,709,257

支出の部	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人件費支出	2,608,704	2,717,141	2,646,421	2,603,190	2,612,997
教育研究経費支出	796,045	886,837	928,149	1,028,562	1,024,003
管理経費支出	332,264	381,635	379,982	399,239	410,415
借入金等利息支出	1,381	878	378	0	0
借入金等返済支出	101,810	101,040	100,000	0	0
施設関係支出	1,352,522	612,147	59,774	212,332	1,416,705
設備関係支出	57,178	329,287	63,609	123,508	275,632
資産運用支出	1,443,004	2,427,197	3,292,547	4,675,302	2,857,129
その他の支出	504,781	213,943	293,475	333,503	256,153
資金支出調整勘定	△ 209,470	△ 296,260	△ 330,857	△ 250,873	△ 221,900
翌年度繰越支払資金	3,560,602	3,542,853	3,976,086	3,968,716	3,078,121
支出の部合計	10,548,820	10,916,699	11,409,564	13,093,479	11,709,257

イ)事業活動収支計算書

（単位:千円）

			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	3,135,957	3,210,339	3,282,922	3,372,386	3,538,642
		手数料	67,848	61,680	61,690	63,227	76,290
		寄付金	37,423	52,723	26,982	23,670	13,735
		経常費等補助金	987,296	973,110	989,034	982,993	1,043,653
		付随事業収入	60,520	51,750	96,436	95,831	100,873
		雑収入	141,483	204,154	200,789	144,994	133,508
		教育活動収入 計	4,430,527	4,553,756	4,657,853	4,683,101	4,906,699
	事業活動支出の部	人件費	3,120,540	2,662,741	2,595,521	2,598,090	2,600,497
		教育研究経費	1,147,380	1,236,396	1,289,235	1,403,366	1,422,109
		管理経費	359,545	428,724	444,954	442,981	449,542
		徴収不能額等	1,404	6,144	1,606	128	1,551
		教育活動支出 計	4,628,869	4,334,005	4,331,316	4,444,565	4,473,699
	教育活動収支差額		△ 198,342	219,751	326,537	238,536	433,000
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息･配当金	69,760	58,552	69,075	47,742	42,154
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
		教育活動外収入 計	69,760	58,552	69,075	47,742	42,154
	事業活動支出の部	借入金等利息	1,381	878	378	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出 計	1,381	878	378	0	0
	教育活動外収支差額		68,379	57,674	68,697	47,742	42,154
経常収支差額			△ 129,963	277,425	395,234	286,278	475,154
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	2,951	646	0	0	0
		その他の特別収入	9,835	8,485	18,080	27,132	10,752
		特別収入 計	12,786	9,131	18,080	27,132	10,752
	事業活動支出の部	資産処分差額	137,867	97,269	21,984	199,782	10,661
		その他の特別支出	0	0	0	0	57
		特別支出 計	137,867	97,269	21,984	199,782	10,717
	特別収支差額		△ 125,081	△ 88,138	△ 3,904	△ 172,650	34
〔 予備費 〕							
基本金組入前当年度収支差額			△ 255,044	189,287	391,330	113,628	475,189
基本金組入額合計			△ 214,347	△ 738,606	△ 422,456	△ 337,692	△ 643,655
当年度収支差額			△ 469,391	△ 549,319	△ 31,126	△ 224,064	△ 168,467
前年度繰越収支差額			△ 474,304	△ 887,253	△ 1,436,574	△ 1,465,208	△ 1,688,775
基本金取崩額			56,445		2,493	498	
翌年度繰越収支差額			△ 887,253	△ 1,436,574	△ 1,465,208	△ 1,688,775	△ 1,857,242
（参考）							
事業活動収入 計			**4,513,071**	**4,621,437**	**4,745,008**	**4,757,975**	**4,959,605**
事業活動支出 計			**4,768,117**	**4,432,152**	**4,353,679**	**4,644,347**	**4,484,417**

（３）　主な財務比率比較

（単位：%）

比率名	算式	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業活動収支差額比率	基本金組入前収支差額 / 事業活動収入	△ 5.7	4.1	8.2	2.4	9.6
基本金組入後収支比率	事業活動支出 / 事業活動収入－基本金組入額	110.9	114.1	100.7	105.1	103.9
学生生徒等納付金比率	学生生徒納付金 / 事業活動収入	69.5	69.5	69.2	70.9	71.3
人件費比率	人件費 / 事業活動収入	69.1	57.6	54.7	54.6	52.4
教育研究経費比率	教育研究経費 / 事業活動収入	25.4	26.8	27.2	29.5	28.7
管理経費比率	管理経費 / 事業活動収入	8.0	9.3	9.4	9.3	9.1
流動比率	流動資産 / 流動負債	613.1	544.8	664.7	723.5	542.4
負債比率	総負債 / 純資産	9.0	8.5	7.8	7.5	9.5
純資産構成比率	純資産 / 負債＋純資産	91.8	92.1	92.7	93.1	91.3
基本金比率	基本金 / 基本金要組入額	99.0	99.5	99.9	99.9	97.7

（４）　その他

①　有価証券の状況

（単位：円）

区分	銘柄	数量	B/S価額	時価	計上科目	摘要
債券	国債	２口	199,385,458	235,305,000	減価償却引当特定資産	
債券	国債	３口	469,960,750	526,763,000	星稜基金特定資産	
債券	国債	１口	49,857,338	57,355,000	将来構想積立金	
債券	社債	２口	199,940,215	200,291,000	星稜基金特定資産	
債券	社債	２口	200,000,000	188,710,000	有価証券	
債券	社債	３口	302,916,470	303,911,800	退職給与引当特定資産	
債券	社債	１口	100,000,000	99,771,000	減価償却引当特定資産	
債券	社債	１口	50,000,000	49,885,500	将来構想積立金	
債券	外債	３口	400,000,000	401,750,000	減価償却引当特定資産	
債券	外債	２口	208,658,272	222,600,000	退職給与引当特定資産	
債券	外債	１口	100,000,000	103,480,000	将来構想積立金	
債券	外債	１口	100,000,000	108,320,000	星稜基金特定資産	
債券	地方債	１口	20,000,000	20,185,620	減価償却引当特定資産	
債券	金銭信託	１口	100,000,000	－	退職給与引当特定資産	
株式	ﾄﾖﾀ自動車	3500株	37,093,000	36,844,500	減価償却引当特定資産	
株式	ゆうちょ銀行	35000株	50,750,000	48,475,000	減価償却引当特定資産	
株式	日本郵政	37000株	51,800,000	55,574,000	減価償却引当特定資産	
株式	㈱星稜ﾌﾟﾗｻﾞ	160株	8,000,000	－	有価証券	
株式	㈱ｹｨ・ｼｨ・ｴｽ	5株	250,000	－	有価証券	
合計			2,648,611,503	2,659,221,420		

②　借入金の状況　　500,000千円(大学新校舎グローバルコモンズ建設費に充当)

③　学校債の状況　　該当なし

④　寄付金の状況

（単位：円）

寄付金の種類	寄付者	金額	摘要
一般寄付金	保護者会他	10,148,656	教育・研究活動の資金として
受配者指定寄付金	企業	100,000	寄付講座資金として
受配者指定寄付金	企業	50,000	新学部棟竣工寄付金として
大学寄付金	大学学会	360,000	教育環境の資金として
高校ｻｯｶｰ部全国大会出場寄付金	企業団体・個人	1,800,000	旅費等の資金として
法人寄付金	個人	1,000,000	教育環境の資金として
施設設備寄付金	個人	600,000	施設設備寄付金として
現物寄付金	個人（大学・短大部教員）	1,075,771	科学研究費図書・備品
現物寄付金	星稜高等学校卒業記念	997,920	ﾃﾞｼﾞﾀﾙ案内板2台
現物寄付金	星稜高等学校教職員他	15,680	図書
合計		16,148,027	

⑤　補助金の状況

各設置校の補助金の交付状況は下記のとおりです。　（単位：円）

設置校	補助金名		交付額	摘要
金沢星稜大学	私立大学等経常費補助金	国	227,694,000	
	大学間連携共同教育推進事業補助金	国	676,184	
	大学改革推進等補助金（COC+）	国	909,410	
	私立大学等教育研究活性化設備整備費補助金	国	5,103,000	
	加賀市ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ誘致促進事業補助金	加賀市	616,000	
	奥能登珠洲の交流支援助成金	珠洲市	102,000	
	学都「金沢」活動支援事業補助金	金沢市	360,000	
	穴水町合宿等地誘致事業補助金	穴水町	56,000	
	七尾市合宿等誘致事業補助金	七尾市	227,000	
	結核予防対策事業補助金	金沢市	196,700	
	合計		235,940,294	
金沢星稜大学女子短期大学部	私立大学等経常費補助金	国	36,103,000	
	結核予防対策事業補助金	金沢市	47,800	
	合計		36,150,800	
星稜高等学校	私立高等学校経常費補助金	石川県	590,752,000	
	私立高等学校授業料減免補助金	石川県	15,689,450	
	私立高等学校入学金軽減補助金	石川県	1,680,000	
	私立高等学校特色教育推進費補助金	石川県	1,140,000	
	私立高等学校運営費補助金	金沢市	2,206,000	
	結核予防対策事業補助金	金沢市	224,400	
	合計		611,691,850	
星稜中学校	私立小中学校経常費補助金	石川県	60,341,000	
	私立中学校運営費補助金	金沢市	3,400,000	
	合計		63,741,000	
金沢星稜大学附属星稜幼稚園	私立幼稚園経常費補助金	石川県	30,925,000	
	幼児教育緊急環境整備事業費補助金	石川県	666,000	
	私立幼稚園預かり保育推進費補助金	石川県	786,000	
	私立幼稚園運営費補助金	金沢市	3,030,000	
	私立幼稚園預かり保育推進費補助金	金沢市	379,000	
	私立幼稚園における健康診断に係る経費補助金	金沢市	23,000	
	金沢子育て夢ｽﾃｰｼｮﾝ事業費補助金	金沢市	100,000	
	金沢市私立幼稚園就園奨励費補助金	金沢市	21,878,600	
	津幡町私立幼稚園就園奨励費補助金	津幡町	382,000	
	野々市市私立幼稚園就園奨励費補助金	野々市市	160,000	
	合計		58,329,600	
金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園	私立幼稚園経常費補助金	石川県	25,653,000	
	幼児教育緊急環境整備事業費補助金	石川県	666,000	
	私立幼稚園預かり保育推進費補助金	石川県	595,000	
	私立幼稚園運営費補助金	金沢市	3,030,000	
	私立幼稚園預かり保育推進費補助金	金沢市	297,000	
	私立幼稚園における健康診断に係る経費補助金	金沢市	16,000	
	金沢子育て夢ｽﾃｰｼｮﾝ事業費補助金	金沢市	118,000	
	金沢市私立幼稚園就園奨励費補助金	金沢市	13,642,900	
	野々市市私立幼稚園就園奨励費補助金	野々市市	216,200	
	合計		44,234,100	
総計			1,050,087,644	

⑥　収益事業の状況　　該当なし

⑦　関連当事者等との取引の状況

ア）関連当事者

本学所有の「金沢市御所町一丁目8番1/ 392.59㎡ 評価額 10,541千円」と、山下智茂氏(理事)所有の「金沢市御所町未3番1/400㎡ 評価額 10,446円」の等価交換を行った。

イ）出資会社

会社名	事業内容	資本金等	出資割合	取引の内容	保証債務等
株式会社　星稜プラザ	書籍・文具販売・各種食品小売業	10百万円	100%	・業務委託年間約79百万円 ・施設設備利用料120万円	なし